

准講会の活動について

小児歯科学分野准教授 齊藤 一 誠

小児歯科学分野の齊藤です。今年度の准講会の幹事を口腔生命福祉学分野の中川兼人先生と一緒にさせていただいております。准講会のメンバーは、歯学科と口腔生命福祉学科の准教授と講師で構成され、平成28年12月末で42名の先生方が会員となっています。准講会は、年齢が比較的近い先生が多く、臨床・研究・教育の各方面に精力的に活動している先生方が多いのが特徴です。私が以前に勤務していた2つの大学の歯学部では、このような会はありませんでした。そのため、異動しても他科の先生方と知り合う機会はあまりなく、分からない事があってもなかなか聞けないなど、何かと不自由を感じていましたので、准講会のような横のネットワークの構築ができる集まりがあると、その大学のしきたりなどを聞いて非常に有り難いです。

それでは、准講会の主な活動内容を以下に示します。

・前年度の歯学会で発表した大学院生で2番目に優秀だった発表に新潟歯学会奨励賞を授与

平成28年4月の第1回歯学会総会において、小児歯科学分野の村上智哉先生へ新潟歯学会奨励賞を授与しました(写真)。表彰状と記念品の授与は幹事のお仕事でしたので、私が准講会を代表いたしまして、授与式に参加させていただきました。受賞した先生にとっては非常に励みになると思いますし、村上先生をはじめこれ

から受賞される若手の先生方の今後のご活躍を期待しています。

・歯学部長候補者推薦委員会の准講会委員の選定

准講会のメンバーからは、八木稔先生、依田浩子先生、吉羽邦彦先生を推薦しました。

・准講会総会および忘年会の開催

例年、12月に准講会の総会を開催し、その後親睦を深めるために忘年会を行っています。今年度は、12月21日(水)17時から総会を、また18時半より古町ワイン酒場リリーフランクにて忘年会を開催しました。普段、皆さん臨床、教育、研究に忙しく、なかなかお会いしてお話する機会もないので、忘年会は貴重な交流の機会です。

また、今年度も人事異動において喜ばしいお知らせがありました。口腔再建外科の芳澤享子先生は、松本歯科大学の教授へ、口腔保健学分野の石川裕子先生は、九州看護福祉大学の教授へ、微生物感染症学分野の小田真隆先生は、京都薬科大学の教授へそれぞれご栄転されました。3名の先生方の益々のご活躍を祈念いたします。

また、新たにメンバーに加わった先生もいらっしゃいます。口腔保健学分野准教授の柴田佐都子先生、組織再建口腔外科学分野准教授の片桐渉先生、口腔再建外科講師の小島拓先生の3名の先生方です。准講会のメンバーと一緒に頑張ってください！



新潟歯学会奨励賞の表彰(筆者:左端)



准講会忘年会(筆者:前列右から3人目)